

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	北守 清	会員番号:	13077	事務局整理記入欄	北海道 - 201
分水嶺区分:	P854～P886(H099とH098の間)	(3) 山行日:	2005年 4月 25日	(4) 天候:	快晴:積雪 3m		

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

CL北守 清	13077						
SL助田 陽一	12995						
田島 祥光	13058						
助田 梨枝子	12996						
計				4名			
計				名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	佐幌岳北方P1036～H100稚空知山～H099 784.1～P886～前回のテント場P854												
アプローチ:	25日シートカチ林道下山～帯広												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点	C863西 P854	十勝ペンゲ山	142	45	16.9	43	20	40.3	854		8:30	B-4	(9) C2
分水嶺離別点	前回終了点P886	十勝ペンゲ山	142	45	38.3	43	21	27.4	898	9:40	10:25	B-4	(9)
歩行終了点	シートカチ林道	十勝ペンゲ山								13:30			
総歩行時間(休憩時間を除く):												13時間50分 (3日間の合計)	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

なし

(9) 水および植生に関連した特記事項

下ホロカメットク山に近づくにつれ、トド松とダケカンバが多く、特にトド松は直径30～50cm位が多い。

(10) その他の特記事項

第3日目(25日)も快晴で今回の歩行終了点(前回のテント場)P886までの2.3kmをわずか55分で進み終了した。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: